

大阪府の暑さ対策

1

大阪府の暑さ対策

- (1) クールスポットの創出・活用促進
- (2) 緑化・緑陰形成
- (3) 路面や空気を冷やす取組み
- (4) ヒートアイランドの適応に関する啓発
- (5) 熱中症リスクの低減

2

(1) クールスポットの創出・活用促進

取組①

クールスポットモデル拠点推進事業

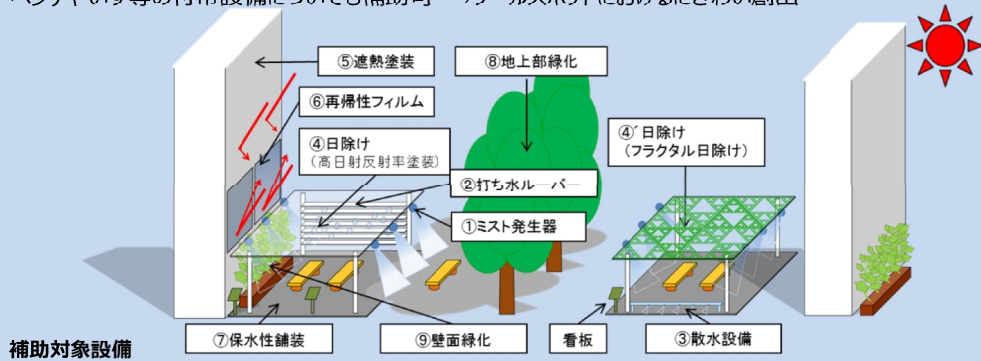
(環境農林水産部)

概要

- モデルとなる先進的なクールスポットを整備する事業を民間事業者から公募し、整備に係る費用の一部を補助する『クールスポットモデル拠点推進事業』を実施
 - ・2016年度 2件、2017年度 1件、2018年度 1件 (採択)

具体的な取組内容

- ◆クールスポットモデル拠点推進事業とは
 - ・民間事業者他の見本となるクールスポットの整備 ⇒適応の考えを府内へ広げていく
 - ・緑化を必須とし、3設備以上の暑熱環境改善設備で構成する (既設は1設備に限り可)
 - ・ベンチやいす等の付帯設備についても補助可 ⇒クールスポットにおけるにぎわい創出



3

(1) クールスポットの創出・活用促進

取組①

クールスポットモデル拠点推進事業

(環境農林水産部)

具体的な取組内容



あべのキューズモール (大阪市阿倍野区)
2016年度整備



SENRITOよみうり (豊中市)
2016年度整備

4

(1) クールスポットの創出・活用促進

取組①

クールスポットモデル拠点推進事業

(環境農林水産部)

具体的な取組内容



難波センター街商店街（大阪市中区）
2017年度整備



大阪経済大学（大阪市東淀川区）
2018年度採択（整備予定図）

5

(1) クールスポットの創出・活用促進

取組②

「大阪府クールスポット100選」/「大阪府クールロード100選」

(環境農林水産部)

概要

■大阪ヒートアイランド対策技術コンソーシアムと連携した身近なクールスポットの活用促進

具体的な取組内容

- ◆大阪ヒートアイランド対策技術コンソーシアムで、府民からの応募により選定した「大阪府クールスポット100選」、「大阪府クールロード100選」をホームページで公開し、広く利用を呼びかけ。
 - ・クールスポット119か所（2013年度選定）
 - ・クールロード 121か所（2015年度選定）



大阪府クールスポット100選・クールロード100選 ホームページ



クールスポット体感説明会

- ◆クールスポット体感説明会
クールスポット100選・クールロード100選を含めた地点で開催。
2016年 中之島周辺、2017年 天王寺周辺、
2018年 梅田周辺

※大阪ヒートアイランド対策技術コンソーシアム(大阪HITEC)

行政（大阪府・大阪市）、民間事業者（メーカー、コンサル等）、大学等で2006年1月に設立され、ヒートアイランド対策技術の開発・普及、対策の実施と効果検証、産学官民による協働の実践を通じ、より効果的・効率的なヒートアイランド対策を推進しています。2011年からは、ヒートアイランド現象の緩和に効果の大きい対策の技術認証を開始し、高い技術を持つ企業等を支援するとともに、対策技術を利用しようとする者に性能の目安を提供し、より一層のヒートアイランド対策技術の普及促進を図っています。

6

(1) クールスポットの創出・活用促進

取組③

大阪府ホームページによるクールスポットの紹介

(環境農林水産部)

概要

- みどりのクールスポットマップや市町村が整備したクールスポットをホームページで公開

具体的な取組内容

◆ 気温だけでなく、木陰の状況や風にそよぐ木の葉の音など人の感覚的な涼しさや、生き物の生態なども含めたみどりの清涼感に着目して、「大阪みどりのクールスポット」を紹介。

◆ 暑い大阪の夏を屋外でも快適に過ごすため、市町村が整備したクールスポットを紹介。



「大阪みどりのクールスポット」ホームページ



ウエルカムガーデン新大阪
(大阪市淀川区)



春木川緑道 (岸和田市)



JR吹田駅周辺商店街
(吹田市)

「クールスポットに出かけよう！」ホームページ

7

(2) 緑化・緑陰形成

取組

実感・みどり事業者認定制度／「実感できるみどりづくり事業」

(環境農林水産部)

概要

- 市街地中心部等で、民間施設の接道部に緑陰等を整備するとともに周辺の街区に緑化を広める民間事業者を支援する「実感・みどり事業者認定制度」及び「実感できるみどりづくり事業」を実施
 - ・認定事業者数 4件 (2017年度)
 - ・緑化整備面積 約1,590㎡ (2017年度)

具体的な取組内容

◆ 実感・みどり事業者認定制度

緑化整備とあわせて緑化促進活動に取り組む民間事業者を「実感・みどり事業者」として認定し、認定事業者の緑化施設や緑化促進活動を大阪府が積極的にPRし、支援。

◆ 実感できるみどりづくり事業補助

地域のみどりづくりの方針等を示した緑化プランに沿って緑化施設整備する民間事業者を支援。植栽・基盤整備や緑化プラン策定にかかる経費などを助成。



オーエス(株)
O Sビル前遊歩道
(大阪市北区)






学校法人 関西医科大学
関西医科大学 総合医療センター
(守口市)

8

(3) 路面や空気を冷やす取組み

取組①	打ち水の普及促進 (都市整備部)	取組②	ミストロードの設置 (府民文化部)
概要		概要	
■ 打ち水イベントに下水処理水を提供することによる打ち水の普及促進		■ 大阪府立万国博覧会記念公園内の園路2か所にミストロード（ドライ型ミスト噴霧器）を設置	
具体的な取組内容		具体的な取組内容	
<p>◆ 下水高度処理水を、樹木への水まき、道路への散水などに、有効かつ簡単に誰にでも使用していただけるよう、流域水みらいセンターとポンプ場（計13か所）に、処理水供給施設"Q水くん"を設置。</p>		<p>◆ 「ひまわりフェスタ」期間中にミストロードを設置し、「万博記念公園だより」や万博記念公園事務所HPへ掲載。 期間：7月21日(土)から8月12日(日) ドライ型ミスト噴霧器の設置場所： 中央口、お祭り広場西側の園路 ※お祭り広場西側園路沿いの木陰には長さ50mの巨大ミストロードが登場</p>	
			
ボタンを押すと水が出ます	Q水くん利用例	ミストロード	ミストロード設置場所

(4) ヒートアイランドの適応に関する啓発

取組	ヒートアイランド現象への「適応」啓発イベント (環境農林水産部)	
概要		
■ ヒートアイランド現象に対する「適応」として暑さ対策について学ぶイベントを開催		
具体的な取組内容		
◆ クールスポットモデル拠点推進事業にて整備したクールスポットで、気温測定や、オリジナル風鈴づくりなどの体験を通じて、暑さ対策について学ぶイベントを開催。		
「適応」もええなあ！ おおさかCOOL横丁		
開催日：8月4日（土） 場所：あべのキュー大モール（大阪市阿倍野区）		
協力：東急不動産(株)、大阪市立環境科学研究センター、ひがしなりわがまちくらぶ、えーかつこSEEDs、なにわエコクラブ、大阪市 環境局、気象庁 大阪管区気象台、大阪ヒートアイランド対策技術コンソーシアム、大阪府地球温暖化防止活動推進員		
		
日傘は本当に涼しいの？ 日傘の下の温度を測ると・・・	わたしの「適応」宣言を書いたよ！	身近にできる暑さ対策をチェック！

(5) 熱中症リスクの低減

取組

熱中症予防啓発

(健康医療部・福祉部・環境農林水産部・教育庁)

概要

■ 気象情報の提供や注意喚起、予防・対処法の普及啓発、発生状況等に係る情報提供等の実施

① 大阪府広報による注意喚起・啓発

ホームページ等による啓発

- ・府内の救急搬送人員数や現在の暑さ指数をお知らせ
- ・熱中症予防のポイントや注意事項などを周知
- ・もずやんTwitterでの啓発
- ・Facebookでの啓発
- ・大阪府ホームページトップへの大画像掲載
- ・ネット配信番組 大阪府チャンネル



大阪府ホームページ

メールによる注意喚起

- ・農業情報メール「おおさかアグリメール」で農作業中の熱中症に対する注意喚起

知事定例会見での注意喚起

府政だよりでの注意喚起

11

(5) 熱中症リスクの低減

取組

熱中症予防啓発

(健康医療部・福祉部・環境農林水産部・教育庁)

② 様々な機関・施設を通じた注意喚起・啓発

- ① 市町村に対して、あらゆる機会を通じた注意喚起について協力依頼するとともに、環境省パンフレットなどの普及・啓発媒体を配付



高齢者向けリーフレット

- ② 保健所に環境省パンフレットなどの普及・啓発媒体を配付

- ③ 大阪府民生委員協議会会長連絡会での注意喚起

- ④ 指定障がい児支援事業者・障がい福祉サービス事業者に対して実施した集団指導において、熱中症予防啓発

- ⑤ 訪問看護ステーション協会を通じ、訪問看護ステーション（670施設）へ周知を依頼

- ⑥ 介護事業者等への集団指導等の場を活用し熱中症予防対策等を周知。環境省「熱中症予防声かけプロジェクト」の「うちわ」を配布

- ⑦ 介護保険施設等に対し、熱中症啓発チラシと大阪府の熱中症ホームページについて周知

- ⑧ 高齢者施設へメールによる注意喚起

12

(5) 熱中症リスクの低減

取組

熱中症予防啓発

(健康医療部・福祉部・環境農林水産部・教育庁)

② 様々な機関・施設を通じた注意喚起・啓発

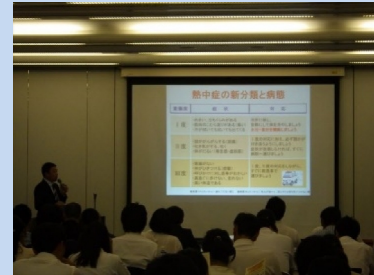
<学校現場等における熱中症対策>

① 府立学校・市町村教育委員会へ熱中症対策に関する通知とポスター配付



府立学校へ配付したポスター

② 府立学校・市町村教育委員会を通じて小中学校に対し、環境省熱中症対策マニュアル・ポスター・リーフレット・カードを配付



学校体育活動事故防止研修会における熱中症講義の様子

③ 府立学校・市町村立学校・私立学校の教職員等を対象とした学校体育活動事故防止研修会を開催し、熱中症対策の講話を実施

④ 文部科学省の熱中症対策の取組に関連し、各市町村を通じて認可保育所、認定こども園、地域型保育事業を行う事業所及び認可外保育施設あて熱中症事故の防止について周知

⑤ 熱中症事故の防止等、生徒の安全確保のため、空調設備の弾力的な運用について府立学校へ通知

13

(5) 熱中症リスクの低減

取組

熱中症予防啓発

(健康医療部・福祉部・環境農林水産部・教育庁)

③ 民間事業者との連携による啓発活動

大塚製薬(株)との啓発事業

- ① 予防啓発ポスターの作成
高校、スポーツ、教育施設、消防本部、小売店（薬局・スーパーなど）などに配付
- ② 熱中症セミナーの実施
・介護支援専門員協会研修（大阪介護支援専門員協会主催）
・保健師・看護師研修（大阪府社会福祉協議会主催）



熱中症セミナー

大塚製薬(株)・大阪いずみ市民生活協同組合との啓発事業

- ① 移動販売車『コープのお買物便』において、熱中症の注意喚起に関するリーフレット等を配布
- ② 地域の自治会と連携して、移動販売車への買い物に来ていただいた方を中心に、大塚製薬(株)による熱中症ミニセミナーを実施



熱中症ミニセミナー

大阪バス(株)の車内アナウンスによる啓発



「私は大丈夫」と思っていますか？ 熱中症は、昼間の炎天下だけでなく、夜、寝ている間や部屋の中でも起こります。

雪印・銭湯パナー広告による啓発

<啓発内容>

「こわいんやで熱中症！」毎年、熱中症で命を落とされている方がいます。こまめな水分補給など、熱中症予防を心がけましょう！

14